

冬  
2025  
広報誌  
第4号

# せいふう

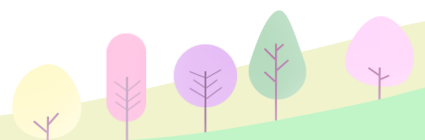
のなかとうこうかい  
一般財団法人 野中東睦会  
静風荘病院

地域にやすらぎの風を

新  
春



- 新年のご挨拶
- 健康カフェ / 健康教室を開催しました
- 新座市に移転して40周年を迎えました
- 訪問看護ステーション ひまわり のご案内
- 医療相談室からのお知らせ



# 新年のご挨拶



会長  
野中 英行

新年あけましておめでとうございます。

超高齢社会を迎え、医療を取り巻く環境は大きな変革の時期を迎えています。こうした時代にこそ、果たすべき使命がより一層重要になるものと考え「医療は患者さんと共に始まり、患者さんと共にある」という言葉を胸に刻み、日々精進して参りたいと思います。

地域の皆様に寄り添い、心と心を結ぶ信頼される医療機関としてお役に立てるよう一層努力をして参る所存ですので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとって希望に満ちた素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。



理事長  
木野 博至

皆さま、明けましておめでとうございます。

静風荘病院は、新座市の現地に開院して、今年で四十年の節目を迎えます。これまで、地元の方々はじめ、近隣の医療機関、介護施設の皆さまに一方ならぬお世話になりました。

静風荘病院は、真心と思いやりの忠恕の精神を大切にし、前身の結核診療所から八十八年、地域の医療に貢献できるように努めてまいりました。

将来にわたり、安心して質の高い医療を提供できるように日々、精進してまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



院長  
原 彰男

新年明けましておめでとうございます。

今年は、巳年です。蛇は古代から、皮を脱ぎ捨て新たに生まれ変わる姿が、再生や永遠の象徴とされ、巳年は新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年と言われています。

昨今の医療分野に目を向けて見ると、少子高齢化により医療従事者が慢性的に不足していることや、医療安全の観点から、アナログな業務による非効率な運営が問題になっています。このため、医療分野においてデジタル技術を活用することで、医療の質や効率を向上させる取り組み、医療DX（デジタルトランスフォーメーション）が重要視されています。政府も「医療DX令和ビジョン2030」に基づき、各医療機関においてオンライン予約・診療・標準型電子カルテやAIなどによる院内デジタル化の推進等を推奨しています。

当院の今年の目標として、巳年にあやかり古い皮を脱ぎ捨て、新しい挑戦や変化に前向きな姿勢で臨むこと、そして積極的に医療DXを推進させ、医療の質や効率を向上させる事を掲げたいと思います。

# 健康教室を開催しました

皆さまの健康の維持・増進にお役立ていただけますよう、医師・看護師・薬剤師・理学療法士・管理栄養士による健康教室を10月から11月にかけて4回開催し、延べ132人の方にご参加いただきました。

10月24日（木）開催

## 「大腸の話～便秘から大腸がんまで～」

講師：静風荘病院院長 原 彰男

（日本大腸肛門学会専門医・指導医、令和6年埼玉県救急医療功労者知事表彰）

## 「知っておきたい便秘薬の話 ～いいウンチ💩出ていますか？～」

講師：薬剤師・静風荘病院薬局長 遠藤 史恵、  
スタッフ一同



11月15日（金）開催

## 「糖尿病薬の進歩による糖尿病治療薬の 新しいガイドライン」

講師：静風荘病院医師 島内 武英

（日本内科学会内科認定医・日本糖尿病学会糖尿病専門医）



## 「糖尿病の食事療法について」

講師：管理栄養士・静風荘病院栄養科長

萩原 容子

11月1日（金）開催

## 「その咳(せき)は大丈夫？ ～受診が必要な咳、家での対処法～」

講師：静風荘病院理事長 木野 博至

（日本内科学会認定内科医・日本内科学会総合内科専門医・  
日本呼吸器学会呼吸器専門医・日本呼吸器学会指導医）

## 「体験・ロコモテスト」

講師：理学療法士・静風荘病院リハビリ室長

太平 祐子



11月29日（金）開催

## 「健康食品・サブリ・トクホの真実」

講師：静風荘病院医師 鈴木 雅裕

（日本循環器学会認定循環器専門医・日本内科学会認定総合内  
科専門医・日本心血管インターベンション治療学会名誉専門医）



## 「正しい手洗い ～ブラックライトで試してみよう～」

講師：看護師・静風荘病院5階病棟看護師長

東 陽子

今年もまた健康教室を開催予定です。開催日については後日お知らせします。

# 新座市に移転して 40周年を迎えました！

一般財団法人野中東皓会は、1937年に東京都練馬区において「富士見丘静風荘療養所」としてスタートし、その後、1985年7月に現在の埼玉県新座市に病院を移転、新規オープンをいたしました。本年、新座市に病院を構え40年という節目の年を迎えます。この記念すべき年を迎えることができたのは、ひとえに地域の皆さま、協力・関係会社の皆さま、そして職員を支えてくださるご家族の皆さまのおかげであり、衷心より感謝を申し上げます。

これからも地域の皆さまのご期待に応えられるよう、組織も人も成熟していくことをめざし、静風荘病院プライドを胸にたゆみない努力を続けて参る所存です。今後の静風荘病院の発展にご期待下さい。



- 1937年 東京都練馬区に富士見丘静風荘診療所開設  
現在の上皇陛下が学習院初等科へ入学する際、校舎を建て直すこととなり、旧校舎一棟の御下附を受けました（左写真参照）
- 1950年 財団法人 野中東皓会を設立し、その経営を移す
- 1951年 無料・低額診療事業を開始
- 1981年 名称を静風荘病院に変更
- 1985年 病院を新座市の現地に開院（法人事務所も同地に移転）
- 1988年 結核病棟廃止・一般病床150床（その後124床となり現在に至る）
- 2012年 埼玉県より認可を受け一般財団法人となる
- 2015年 新座市移転30周年
- 2023年 野中英行前理事長は会長に、木野博至前院長が理事長に、原彰男（前 国立病院機構埼玉病院院長）が院長に就任

病院と連携した看護とリハビリテーション

訪問看護ステーション



ひまわり

住み慣れた家、安心できる施設で、自分らしく  
生き逝くためのお手伝いをさせていただきます。  
病院と自宅をつなぐ架け橋としてご利用ください。  
経験豊富なスタッフが、御本人や御家族の  
希望をしっかりと聞きし、安心して生活が送  
れるようサポートさせていただきます。  
お気軽にお問合せください。

看護スタッフ



〒352-0023 埼玉県新座市堀ノ内1-2-22  
☎ 048-485-9490  
(平日) 9:00~17:15

## 医療相談室

患者様やそのご家族の方々が生活する中で、家庭の事情に関わることや経済的問題など、さまざまな悩みごとのご相談をお受けします。必要な支援制度や行政手続きの仕方などをご紹介させていただきます。

皆様がより安心して入院生活、在宅療養、通院継続できるように支援、サポートさせていただきます。

**専任の医療ソーシャルワーカー2人がご相談をお受けしております。**

**1階医療相談室まで遠慮なくお気軽にご相談ください。**

不安な事は  
お気軽に  
ご相談ください

